

平成 27 年 3 月 4 日

国土交通省 富士砂防事務所

お 知 ら せ

1 件 名 マレーシア公共事業大臣が、直轄由比地すべり対策事業を視察

2 概 要 3月3日、太田国土交通大臣の招聘を受け来日中のマレーシア政府の公共事業大臣（ファディラ・ユソフ公共事業大臣）が、直轄由比地すべり対策事業を視察されました。

マレーシアでは、都市周辺部の開発が進み、スコールに起因する地すべりが非常に大きな問題となっており、マレーシアと同様に多くの山岳地域を有する日本において、どのように地すべり対策が行われているのかという問題意識から今回の視察が実現しました。

静岡県清水区のサッタ峠において、由比地すべり対策事業の概要を聞かれた後、地すべりの兆候をとらえるCCTVカメラ等の地すべり監視システムや排水トンネル施工箇所では最新のトンネル掘削機械等の先進的技術について視察されました。

大臣は、担当者の説明に深くうなづき、時には詳しい質問を交えながら説明に聞き入っておられ、最後には、大変参考となる視察となったとのコメントを頂きました。

3 視 察 日 時

平成27年3月3日（火） 11：30～12：30

4 視 察 場 所

サッタ峠及び山中排水トンネル工事現場

5 視 察 者 マレーシア政府（9名）及びマレーシア政府関係者（民間企業8名）

6 資料配付先

静岡市政記者クラブ、富士宮市政記者クラブ、富士市記者クラブ

7 問い合わせ先

（直轄由比地すべり対策事業について）

富士砂防事務所 地すべり対策課長

有澤 俊治 0544-27-5262

（マレーシア公共大臣の視察全般について）

中部地方整備局 河川部 河川計画課 課長補佐 林 真一郎 052-953-8148



由比地すべりについて、さった峠で説明



重要交通網が集中する由比地区の状況を説明



排水トンネル工事を視察するマレーシア政府関係者



マレーシア政府関係者一行